

グローバル探究コースの魅力



森 孝文(もりたかふみ)グローバル探究コース創設の令和元年、牛深高校から赴任。一期生の担任を任される。2年目からは二期生を担任。生物、陸上部顧問。SSH探究型クロスカリキュラムプロジェクトリーダー。

皆さんこんにちは。私はグローバル探究コースの2年生の担任をしています。そんな私から皆さんに1つ質問をしてみました。と思います。「進化」ということばを知っているでしょうか。一度は聞いたことがあるのではないのでしょうか。

さて、この「進化」の対義語は何でしょうか。・・・「退化」と思った人も多いのではないのでしょうか。辞書によつてはそのように記載されているものもあるようです。しかし、よくよく考えて見るとサルから

人間に進化した私達(しい)。現在、私が担任をばや体毛は退化してしまっている生徒は2期生とす。進化の中に退化が含まれているのです。そうなる「進化」の対義語は？

「進化」は望ましい姿に洗練されていくや長い時間をかけて生物が環境などに適応し姿形を変化させていくこととされています。色々なとらえ方があるものの共通しているのは「変化を起こす、変化が起きていること」です。ですから、対義語としては「不変」「無変化」といった変化をしないことを指すことばになるように思います。

それを踏まえて、皆さんは日々進化していますか。自ら進化しようと努めていますか。このグローバル探究コースにはそんな進化を促す機会(国際キャンプ・海外研修など)や仕掛け(多様な講演・科目横断型授業の実践など)がより多く設けられています(詳しくは本校HPをご覧ください)

てほしいと思っています。一緒に悩み苦しみがながらも夢を持ち、このグローバル探究コースで大きく自分を進化(変化)させてみませんか。

#1 教科書を超える

「国語探究・数学探究・英語探究」

グローバル探究コースは7限目に、国語探究、数学探究、英語探究の授業を設定しています。国語探究では「善と悪」「ルールとは」などのテーマで生徒同士の対話を引き出す授業。数学探究では数学の歴史をメインのテーマに生徒の「何故？」を引き出します。英語探究では、プレゼンテーション、ディスカッション、デイベート活動を通して、英語での発信力を高めま



対話を引き出す国語探究 (2期生)



ポスタープレゼンテーション (1期生)

#2 国境や文化、言語の壁を超える

「グローバルキャンプ」「海外交流」「海外研修」

1年次には、海外からの留学生とこれからの世界の在り方を考える「グローバルキャンプ」。2年次には、アジアの様々な現状を知る「海外研修」を計画しています。新型コロナウイルス拡散防止の観点から本年度はシンガポール国立大学や台湾の中華大学の学生の皆さんとSDGsをテーマに、Zoomによるオンライン交流を行いました。



台湾中華大学との交流 (1期生)



シンガポール国立大学とのオンライン交流 (2期生)



福岡県宗像市グローバルアリーナでのグローバルキャンプ (1期生)

#3 文系・理系の壁を超える

「文理融合」クラス

これからの社会は文系だけ理系だけでは解決できない問題が多くあります。グローバル探究コースは、理系の生徒も文系の生徒も一緒に学びます。理系・文系選択科目の授業は分かれますが、多くの授業、そして探究科目は一緒に学ぶこととなります。とくに探究科目では理系、文系、両方の視点からの研究が同じクラスで行われることとなります。



リサーチ活動 (2期生)

#4 教科の壁を超える

「クロスカリキュラム」

今の世の中、何か課題を解決したり、目標を達成しようとするときには、様々な分野が協働する必要があります。本校では教師が、課題や目標に応じて、他教科と協力しながら授業を進める「クロスカリキュラム」を推奨しています。これにより教師同士の様々なチャレンジが生まれています。

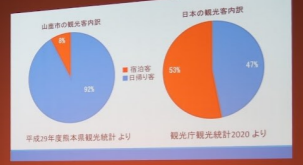


オンラインでオーストラリアの大学生と結び、生物×地理×JICAのクロスカリキュラム。環境問題について話し合った。

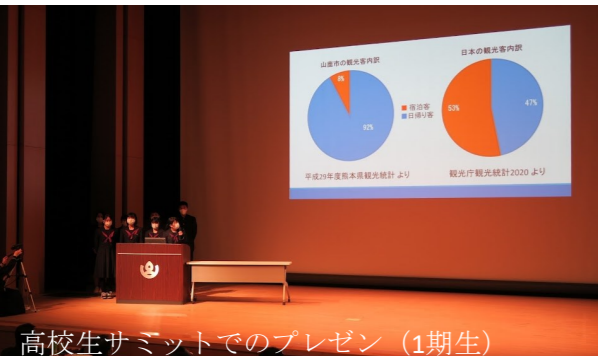
#5 自らの壁を超える

「課題研究」YDP

本校の「総合的な探究の時間」では、YDP(ヤングドクタープラン)という課題研究があります。生徒一人一人がドクター(博士)になって、自分の専門分野を研究するという取組ですが、これは、学校内だけではなくとどまりません。地域や大学の協力を得ることが出来ます。例えば、山鹿市、株式会社あつまるくん山鹿シルク、熊本大学薬学部、工学部、熊本県産業技術センターの協力を得ながら、かいこを使った香水の研究をしている生徒がいます。また、「菊池川の恵み」体験協議会を通して、菊池農業高校の農業祭のプレゼンテーションに参加する生徒もいました。このように、様々な外部機関との協力、連携を得ながら課題研究は進められています。



平成29年度熊本県観光統計より 観光庁観光統計2020より



高校生サミットでのプレゼン (1期生)